



2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」会長/高木 一浩

週報

第265回例会 7月15日(火)PM19:00~20:00 オークラホテル4F平安の間
司会:坂倉茂 点鐘:高木一浩 ロータリーソング:希望のエネルギー
ゲスト:上嶋常夫様(ライブハウス・窓枠)
ビジター:伊藤忠雄様(浜松中RC)

会長挨拶

夜例会は朝の例会だけでは例会後にゆっくり話したり、ちょっと一杯行くといった親睦が図れないとのことで概ね月一回行われます。例会後は是非委員会、部会で時間を有効に使って楽しんで欲しいと思います。先日、ロータリー財団セミナーに金子幹事と一緒に出席してきました。財団への寄付は当クラブでは会費の中から1人\$100納めています。その為寄付をしている実感がわかないかも知れませんが、確かに寄付をしています。そしてそのお金は有効に使われています。

幹事報告

先週の例会終了後にガバナー補佐協議会が開かれました。ガバナー補佐から、活気のある非常に素晴らしいクラブとお褒めの言葉を頂きました。地区の会員数がピーク時と比べて、100名も減少しています。その為、地区の予算(収入)も厳しい状況にあります。そこで、毎月、全会員へ配布していましたが「ガバナー月信」は各クラブ5部となります。これを受けて、当クラブは、例会内での回覧、ルームでの閲覧、インターネットでの配信の3方法にて対応します。

委員会報告

会計部会/メールボックスに会費の請求書が入っています。7月25日に引き落としとなりますので、(預金)残高の確認をお願いいたします。

連絡事項

歌の会/福田和禾子先生から正式なピアノの楽譜が出来上がってきました。この楽譜をもとに、西遠女子学園(高等学校)の合唱部の皆さんに唄ってもらおうお願いをしまして、CDに録音して様々なシーンで活用していきたいと思えます。また、このパワー浜松ロータリークラブには、歌の会もありますし、ゴルフ同好会もありますし、マジック同好会などもあります。特に新しい会員の皆さんは積極的に活動に参加していただいて、親睦を深めてもらえたらと思えます。

福田和禾子先生からの手紙/毎日暑い日が続いていますが、お変わりありませんが?大変遅くなりましたが、ピアノ譜ができましたのでお送りします。皆さまに唄っていただけますのを楽しみにしております。

ゲスト(卓話)/上嶋常夫さん



出席報告

98名中58名59.18%
前々回修正出席率100.00%

スマイル報告

秋山雅弘;上嶋さん、楽しい卓話有り難うございます。私も音楽大好きでバンドでポップコンにも出た事がありますが最近音楽に触れる機会がありません。浜松は物づくり、楽器の街ですが中々音楽の街になれません。是非、浜松の芸術と文化を支えて下さい。秋山雅弘;東京で『元気なもの作り中小企業300社』の賞を日本中46万社の中から頂きました。弊社はもの作りをお手伝いする企業なので「越境入学」か「裏口入学」でしょうか...。有川京司郎;上嶋さん、本日は卓話にお越し頂き有り難うございました。常ちゃんとは家が隣同士で子供の頃よく遊んでもらい、今日は久しぶりに会えると楽しみにしてましたが、仕事の都合で出席出来ません。残念です。館雄二;7/9財団法人「しずおか産業創造機構」に中小企業経営支援アドバイザーとして私が登録。担当分野は販路拡大&営業支援&人材育成です。

ビジター挨拶

伊藤忠雄様(浜松中RC)





2008-09



国際ロータリーのテーマ「夢をかたちに」会長/李 東建(韓国、ソウル)

2620地区のテーマ「楽しく魅力あるロータリーを目指して」ガバナー/牧田 静二(静岡RC)

パワー浜松ロータリーのテーマ「情熱を内に、パワーを外へ」会長/高木 一浩

議事 卓話

卓話「ライブハウス・窓枠～上嶋常夫さん～」

私の会社は上嶋建材といいまして、長い間、随分かたい仕事をしていました。ライブハウスを始めるにあたって、何よりも社員を説得するのに大変な労力が必用だったわけです。なぜなら、ライブハウスのイメージが髪の毛を真っ赤に染めたような人たちの集まる場所で、大変危険というイメージが強かったからです。しかし、自分としては是非やりたい。そんな気持ちで周囲を何とか説得したわけです。もちろん、ライブハウスをやることは、夢だったのですが、それははじめて、その先にあるものが私の本当の夢なんです。労力もお金も沢山つかいました。

そんなわけで、ライブハウスのオープンに漕ぎ着けたわけですが、誤算も沢山ありました。わたしもバンドをやっていた一人だったんですが、もっとライブハウスを利用したい若者が沢山いるはずだと思っていたんですね、でも実際やってみたら、若い、特に高校生が居ないのにびっくりしたわけです。いろいろと調べてみましたら、若い学生には値段が高かったわけです。そこで、値段をグッと下げたんですけど、そうしましたら今度は大変多くの高校生が集まるようになって、そのパワーといったら凄いものです。

さて、先ほど申し上げた、ライブハウスの先にある夢ですが、わたしは、少年団を作りたかったんですよ。野球少年団とか、サッカー少年団とかかわるわけなんです、バンドの少年団って無いんですよ。もちろん、音楽教室はあるんですが、バンドの音楽教室って難しいんですよ。色々教えてしまうと、やっている子ども達も詰まらなくなってしまうということもありますし、バンドで演奏するような音楽を教室ではなかなかうまく教えられないのが現状です。ほっておくと子ども達は自分で面白い音楽はやるのですけれども・・・全国的にもそんな状況です。それで、わたしがやろうと思ひましてね、始めた分けなんですけれども。(中略)半年やっても、全然上手くならないんですよ、何故だろうっ?て思っていたんですけどね。夏に合宿をやったんですよ、そしたら、短期間でものすごく上達したんですよ。それから(その理由を考えて)、練習風景を親御さんが見ることを禁止したんですよ、友達が見るのも禁止したんですけど、それで、短期間でどんどん上達するようになったんですよ。ようするに、失敗しても恥ずかしくない環境を作ってあげたんです。(中略)それで、成功しまして、中学生の子たちは、オリジナル曲にも取り掛かったりしています。

一年間、窓枠で子ども達をみまして、今は水窪でも教室を持っていっているんです。浜松の場合は、子ども達を親御さんが連れて来ているんですね。しかし、水窪の親御さんたちは殆ど全員が反対。でも、子ども達はやりたくて仕方がないんですね。ですから、浜松の子ども達が半年以上かかったことも、2ヶ月足らずでマスターすることもあるんですが・・・、やっぱりここでも親御さんが口を出さない方が良さそうなんですね。子ども達の好きにやらせるのが一番早道かな～と思います。

そして、わたしの夢なんですが、「浜松在住」のプロのミュージシャンを育てたい。今でも、浜松出身でプロミュージシャンは沢山いるのですが、浜松では殆ど仕事がなくって全国を走り回っているのが現状です。仕事が無いのはなぜか・・・それは、人気者がいないからです。上手い人たちは多くいるんですが、人気のある人がいない。何とか人気のあるバンドを育てていきたいと思うているのです。それも、子どもの頃からいっしょにやって、気心知れた仲間が活動の場を広げていける環境を作っていければ、それがわたしの一番の夢なんです。

ぜひ、凄いアーティストが目の前で見られますから、ぜひ(窓枠に)足を運んでいただくと有り難いと思います。皆さんの中でも、結構、昔バンドをやっていたという人多いんじゃないんですか?水窪でも、殆どいないと思っていたら、驚くほど多くの方々が昔バンドをやっていて、その皆さんが今、水窪の子ども達を教えています。近くにバンドをやってみたいという子ども達がいらっしやいましたら、是非、窓枠のことを教えてあげてください。(活動を)応援したいと思います。